

OWAF メーリングリストのご案内

大阪労山の公式のメーリングリスト（以下、OWAF-ML）のご紹介です。OWAF-MLには連盟行事、伝達事項の案内や、各種登山学校や訓練、講習会の案内などが流れています。その他各登山道の状況、アルプスの山小屋情報、各会入山情報など、相互の情報交換の場として利用されています。大阪府連の会員であればだれでも登録できますので是非ご加入ください。

- **登録方法** 公式な ML なので、登録は原則として各会でまとめていただいております。各会の登録担当者までご連絡をお願いします。担当が分らない場合は直接登録いただいても構いません。

- **各会登録担当者様へ**

各会、代表・事務局長・理事の方は登録必須とさせていただきます。登録担当者を含めて各役職に変更があった場合にもご連絡をお願いいたします。また退会された会員の方のアドレスもご連絡をお願いいたします。



- **登録申請フォーム** <https://ws.formzu.net/dist/S91846322/>

登録申請フォーム

● **編集後記** 今年の総会で、公共交通の路線廃止で、山へのアプローチができなくなったとの意見があった。私も痛感している。

4月某日、地域バス路線で廃止コースが…との情報。地域路線を担う京阪バスはコースごとの採算は公表せず、運転手不足と説明。地域では「公共交通をまもれ」の運動が続いている。その学習会に参加した。運転手不足では説明不足ではないか…と思っていたら講師からこんな解説があった。生産年齢人口（15歳から60歳。生産の中心をになっている人口）は経済成長に大きな影響をおよぼす。その人口は1995年の8716万人（総人口の70%）をピークに減り続け、2023年には7480万人（総人口の59.6%）になった。「労働力不足」＝運転手不足。だから路線廃止やむなし…ではなく公共交通の本旨をゆがめることなく、自治体や国の姿勢を問うべきだと強調された。地域のこゝろゆえ地域だけでは済まないのが世の常なのだ。自由に山を謳歌するためには、考えさせられることがあまりにも多い。温暖化・労働力不足・公共交通・医療費や交通費を含む物価の高騰・反戦平和・憲法守れ等々…これからも諦めることなく、あがき続けたい。（高橋明代 2026.6.22 記）

今月も各会より会報を送っていただきました。

きたろうニュース（きたろうHC）、にしよど（西淀労山）、ぽんぽん山（高槻）、こもれび通信（山の会こもれび）、福岡県連通信、労山おかやま、やまと友の会、京都労山、噴煙（鹿児島労山）、兵庫労山会報、県連ニュース（和歌山労山）、八尾山の会

発行日 2026年（令和8年）6月22日 No.484（2026年7月号）

編集・発行 笠井、園、高橋、中井、中尾、大西